

業務部速報



No. 18

発行 25. 7. 28

JR東労組 業務部

「JR東日本グループのさらなる飛躍に向けた新たな組織と働き方について」 申2号 に関する説明申し入れ(その2) 7月25日 団体交渉を行う! ②

【共通】

1. 「多様で自律的なキャリア形成」およびシステムのプロの育成に関する考え方を明らかにすること。

会社の考え方	説明内容のポイント
--------	-----------

- ・鉄道由来の決められたルールを守る規律性とチームワークを保つ協調性の高い人材を求め、育成していく。さらに、人をマスで管理するのではなく、一人ひとりに向き合ってキャリア形成を支援しないと2軸経営は実現できない価値観である。
- ・専門領域を深化させていくことも重要。横の連携で領域を広げていくことも必要。広い視点によって安全・サービスのレベルが向上する。両立が大事だ。

【組織の見直し】 31項目

1. 各本部・支社で実施している昇進試験や健康診断、運転適正検査、永年勤続表彰等について、各事業本部設置後に実施する会場や対象社員等の変更点があるのか明らかにすること。また、具体的な実施方法について明らかにすること。

会社の考え方	説明内容のポイント
--------	-----------

- ・細かい内容等は地方議論で示す。事業本部合同で実施することも選択肢の一つと考えている。
- ・開催時期や場所については、検討中のものもある。事業本部ごとにと言うことだけではなく臨機応変に行っていく。
- ・項目にある4つについては、その都度通達等で示しているもので、これからも同様に示達して社員周知していく。
- ・永年勤続表彰規程の改定は国鉄採用者の変更のみであり、JR採用者についての変更はない。

2. 各訓練センターが所属する事業本部を明らかにすること。また、訓練センターが所属しない事業本部での取り扱いを明らかにすること。

会社の考え方	説明内容のポイント
--------	-----------

- ・訓練センターの位置づけは変わらない。
- ・所属については、基本的に現行の所在地で検討している。
- ・設備・電気の技能教習所については、本部・支社のある12事業本部に配置しているため、12事業本部に入ることになると考えている。
- ・訓練センターが所在しない事業本部の取扱いは検討中である。

③に続く